



せいほう



久留米市立青峰小学校

校長 森 勝之

青峰小の新しい仲間です

11日（月）に7名の新入生を迎え、令和4年度の入学式を挙げていただきました。はつらつと校門をくぐる姿、教師や6年生の話に耳を傾け落ち着いて行動する姿、背筋を伸ばして座る姿には本当に感心させられました。これで64名の青峰小学校の全児童が出揃ったわけです。

そして何より嬉しかったのは、6年生を中心に在校生全員が、準備や片付けに真面目に取り組んでいた姿でした。どの青峰っ子の姿からも、学年が1つ進級したという自覚や自負心を見取ることができました。さあ今年度も、青峰っ子の一層の成長を期待したいと思います。



脱・インターネット(ゲーム)依存

昨年度は折に触れ、インターネット（ゲーム）依存から青峰っ子を守るための情報を学校通信に載せておりました。新学期がスタートしたこの時期に、ふさわしい情報をお伝えします。

保護者の皆様は、NHK教育テレビの番組「ウワサの保護者会」を目にした経験があるかと思います。教育評論家の尾木直樹さんが、小・中学生の保護者と子育てや教育をめぐるさまざまな悩みについて語り合う番組です。

以前「スマホゲームについて」の放送で、スマホを巡る親子の約束を紹介していました。ぜひご家庭でも、参考にして活用してもらえたらと思います。

ルール1：スマホは「親が買って契約し子どもに貸している物」ということを忘れません。

ルール2：スマホの使用は、夜〇時までとします。

ルール3：スマホを使用・充電する場所は、リビング・ダイニングに限ります。

ルール4：食事中にスマホは使用しません。

ルール5：スマホをいじらない時間に、家庭で楽しく過ごせることを考えましょう。

ルール6：スマホによるトラブルが生じたら、すぐに親に相談します。

ルール7：守れなかったときには、〇日間、親にスマホを返します。

以上のことは親も守ります。一緒にスマホと上手に付き合しましょう。

年 月 日 サイン（ 親 ） サイン（ 子ども ）

幸せになるとは

未だ止まないコロナ禍に加え、世界中が混乱を極めている現状において、青峰っ子を取り巻く家庭や地域の大人は、日々どのような心持ちで過ごしていくのがよいのでしょうか？以前、相田みつを氏の格言「しあわせは、いつも自分のところがきめる」を紹介しました。不幸だと感じる状況でも、人は心のもちようにより、幸せにも感じるということです。そして、私たち大人が幸せになることこそが、青峰っ子の幸福となりえるものだと思います。

ところで、「幸せ」に関する興味深い詩を見つけましたので紹介します。



「あなたの幸せがここにある」 デニス・ウェイトリー

幸福な人は、変わるものは変えようとします。

変わらなかったものは静かに受け入れます。

幸福な人は、喜びを大きくして悲しみを忘れます。

幸福な人は、『愛する』という言葉で最初に学びます。

幸福な人は、『ノー』と言える『ちょっとした勇気』を持っています。

幸福な人は、幸せをつかむ努力をします。

不幸な人は、幸せに見える努力をします。

幸福な人は、自分に必要なものは何かを知っています。

幸福な人は、幸運を必ず生かします。

幸福な人は、自分を信じて決断します。

どうやら私たちが「幸福」となるには「忘れる」「受け入れる」「努力する」「生かす」「決断する」といった行動も重要なようです。青峰っ子のためにも、これらの行動を心がけ、幸福感いっぱいの青峰校区にしていきたいと思います。



新たに赴任された先生方

棚町 美佐子 先生（せいほう教室）

木村 陽子 先生（指導方法工夫改善）

どうぞよろしく申し上げます。

5月の行事予定

2日(月)	学習参観	PTA総会(紙面総会)
3日(火)	憲法記念日	
4日(水)	みどりの日	
5日(木)	こどもの日	
10日(火)	歯科検診	
12日(木)	眼科検診	
17日(火)	4年社会見学(宮ノ陣方面)	
19日(木)	内科検診	
20日(金)	新体力テスト	
27日(金)	縦割り班顔合わせ集会	



※今年度の主な行事は、本校のホームページに載せております。